

1. ICT委員会 会議報告

愛知大学情報メディアセンターの事業および運営は、ICT企画会議のもと、三校舎合同のICT委員会を設置し、豊橋および名古屋（車道メディアゾーン含む）情報メディアセンターの事業を推進する。
(2015年10月から2016年9月まで)

2015年度

◇第2回12月10日

1. 2015年度・2016年度教育用ソフトウェア利用申請書について
2. 2016年度新規予算について
3. 2016年度印刷ポイントについて

協議・報告事項

1. 2016年度情報メディアセンター開館スケジュールについて
2. 情報メディアセンター主催行事について

2016年度

◇第1回4月25日

1. 2016年度新規予算 2期工事ネットワークについて
2. 2016年度教育用ソフトウェア利用申請について
3. COM編集委員の選出について
4. 所長の任期満了について

協議・報告事項

1. 2015（平成27）年度事業報告書について
2. SSL-VPNのバージョンアップについて
3. 2016年度新規予算について
4. ホスト接続申請における許可OSについて

5. 短期大学の第三者評価受審に関する提出資料について

◇第2回6月13日

1. 所長の任期満了について
2. 2016年度学生用PC更新について
3. 2016年度Moodleサーバ更新について

協議・報告事項

1. 2016年度第2期工事ネットワーク調達結果について
2. SSL-VPNバージョンアップについて
3. EViewsについて
4. COM募集について
5. Adobe包括ライセンスについて
6. ホスト接続申請状況について

2. 情報メディアセンター主催行事

(2015年10月～2016年9月)

◆豊橋校舎

開 講 日	講 習 会 名	教室	参加人数
10月5日(月)	Word2010講習会 応用編	421教室	4人
10月13日(火)	Excel2010講習会 関数編	523教室	2人
11月11日(水)	Excel2010講習会 グラフ編	421教室	1人
11月17日(火)	Word2010講習会 応用編	523教室	2人
11月20日(金)	Excel2010講習会 関数編	423教室	2人
11月24日(火)	Word2010講習会 応用編	523教室	3人
12月4日(金)	Excel2010講習会 グラフ編	423教室	3人
5月11日(水)	Word2013講習会 基礎編	421教室	4人
5月17日(火)	Excel2013講習会 基礎編	421教室	7人
5月23日(月)	Word2013講習会 基礎編	421教室	9人
5月25日(水)	PowerPoint2013講習会	421教室	8人
6月8日(水)	Excel2013講習会 基礎編	421教室	5人
6月13日(月)	PowerPoint2013講習会	421教室	4人
6月20日(月)	Excel2013講習会 基礎編	421教室	3人
6月22日(水)	Word2013講習会 基礎編	421教室	3人
6月29日(水)	PowerPoint2013講習会	421教室	1人
9月22日(木)	無線LAN設定会	421教室	7人
9月30日(金)	無線LAN設定会	421教室	12人

◆名古屋校舎

開 講 日	講 習 会 名	教室	参加人数
10月14日(水)	文書作成講習会 (Word2010)	L712教室	1人
10月19日(月)	文書作成講習会 (Word2010)	L708教室	2人
10月23日(金)	エクセル関数講習会 (Excel2010)	L713教室	6人
10月28日(水)	パワーポイント講習会 (PowerPoint2010)	W403教室	4人
10月29日(木)	パワーポイント講習会 (PowerPoint2010)	L713教室	3人

開 講 日	講 習 会 名	教室	参加人数
11月11日(水)	グラフ作成講習会(Excel2010)	W402教室	17人
11月11日(水)	グラフ作成講習会(Excel2010)	W402教室	2人
11月23日(月)	エクセル関数講習会(Excel2010)	L713教室	1人
11月30日(月)	グラフ作成講習会(Excel2010)	L709教室	5人
12月14日(月)	エクセル関数講習会(Excel2010)	GWR2	3人
12月15日(火)	グラフ作成講習会(Excel2010)	L708教室	1人
12月18日(金)	グラフ作成講習会(Excel2010)	L713教室	2人
12月18日(金)	文書作成講習会(Word2010)	L713教室	2人
12月22日(火)	エクセル関数講習会(Excel2010)	L708教室	2人
1月20日(水)	グラフ作成講習会(Excel2010)	W403教室	2人
1月26日(火)	文書作成講習会(Word2010)	W403教室	2人
1月26日(火)	パワーポイント講習会(PowerPoint2010)	W403教室	2人
2月1日(月)	パワーポイント講習会(PowerPoint2010)	W403教室	1人
2月1日(月)	エクセル関数講習会(Excel2010)	W403教室	1人
2月15日(月)	エクセル関数講習会(Excel2010)	W401教室	1人
3月7日(月)	文書作成講習会(Word2010)	W403教室	1人
3月7日(月)	エクセル関数講習会(Excel2010)	W403教室	1人
3月28日(月)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	26人
3月31日(木)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	12人
4月5日(火)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	58人
4月7日(木)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	21人
4月13日(水)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	85人
4月15日(金)	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	40人
4月22日(金)	文書作成講習会(Word2010)	GWR1	3人
5月3日(火)	グラフ作成講習会(Excel2013)	W403教室	3人
5月12日(木)	エクセル関数講習会(Excel2013)	L713教室	8人
5月13日(金)	グラフ作成講習会(Excel2013)	L713教室	6人
5月19日(木)	文書作成講習会(Word2013)	L713教室	6人

開 講 日	講 習 会 名	教室	参加人数
5月20日（金）	エクセル関数講習会（Excel2013）	L713教室	6人
6月1日（水）	文書作成講習会（Word2013）	L708教室	1人
6月3日（金）	グラフ作成講習会（Excel2013）	GWR1	2人
6月7日（火）	グラフ作成講習会（Excel2013）	W404教室	1人
6月10日（木）	グラフ作成講習会（Excel2013）	L713教室	2人
6月13日（月）	グラフ作成講習会（Excel2013）	L712教室	8人
6月15日（水）	パワーポイント講習会（PowerPoint2013）	L707教室	3人
6月17日（金）	エクセル関数講習会（Excel2013）	L713教室	10人
6月21日（火）	文書作成講習会（Word2013）	W404教室	2人
6月24日（金）	パワーポイント講習会（PowerPoint2013）	L713教室	4人
6月27日（月）	エクセル関数講習会（Excel2013）	L712教室	6人
7月4日（月）	パワーポイント講習会（PowerPoint2013）	L712教室	2人
7月6日（水）	エクセル関数講習会（Excel2013）	L708教室	5人
7月8日（金）	文書作成講習会（Word2013）	L713教室	1人
9月5日（月）	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	2人
9月14日（水）	無線LAN設定会	GWR1, GWR2	26人

◆車道校舎：主催行事なし

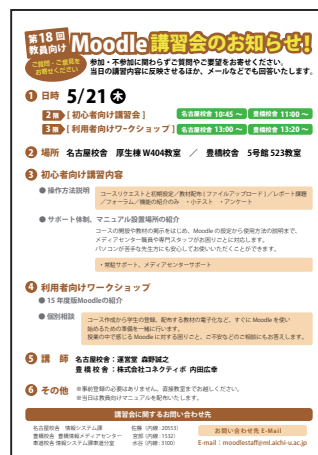
2015年度LMS運営協議会活動報告

1. Moodle講習会

Moodleの利用促進のため、Moodle利用講習会を以下の通り実施した。

①第18回Moodle講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	5月21日 2限	5号館 523教室
	5月21日 3限	5号館 523教室
名古屋	5月21日 2限	厚生棟W404教室
	5月21日 3限	厚生棟W404教室



第18回 Moodle講習会のお知らせ!
 参加・不参加に関わらずご質問やご要望をお寄せください。当日の講習内容に反映させるほか、メールなどでも回答いたします。

① 日時 5/21
2限【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～
3限【利用者向けワークショップ】 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～

② 場所 名古屋校舎 厚生棟 W404教室 / 豊橋校舎 5号館 523教室

③ 初心者向け講習会内容
 ● 操作方法説明 コースリストと新解説/教師用(ファイルアップロード)レポート課題(フォーム)機能の紹介のみ。*小テスト、アンケート
 ● サポート体制 マニュアル設置場所の紹介
 コースの構築や修習の進捗を把握し、Moodleの設置から授業方法の構築まで、メディアセンター職員や専門スタッフのサポートが必ず行われます。
 パソコンが苦手な先生にも安心して参加いただくことができます。
 *無料サポート、メディアセンターサポート

④ 利用者向けワークショップ
 ● 個別相談 コース作成が学生の登録、配布する教材が電子化など、すでに Moodle を使い始めるための講座と一緒に受講します。
 授業の中で使っている Moodle に対する疑問など、ご質問などのご相談にもお答えします。
 ● 新機能の紹介 *最新教材アクセスリソースと授業の集約が実現できます!
 *動画ストリーミングシステム

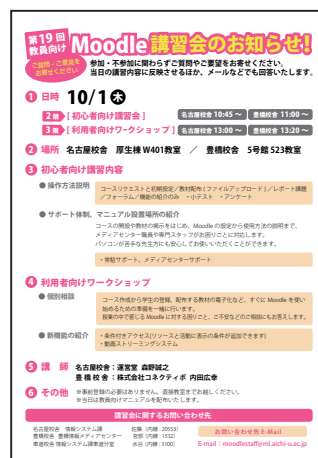
⑤ 講師 名古屋校舎: 澤宮 森野輝之
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広希

⑥ その他 *参加費は無料です。*当日は無料です。
 *当日は無料です。

講習会に関するお問い合わせ先
 名古屋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 20531 本館1階 名古屋校舎 E-mail
 豊橋校舎 豊橋校舎メディアセンター 佐藤 伊藤 1152 本館1階 豊橋校舎 E-mail
 豊橋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 1100 本館1階 豊橋校舎 E-mail: moodlestaff@lachs.u.ac.jp

②第19回Moodle講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	10月1日 2限	5号館 523教室
	10月1日 3限	5号館 523教室
名古屋	10月1日 2限	厚生棟W401教室
	10月1日 3限	厚生棟W401教室



第19回 Moodle講習会のお知らせ!
 参加・不参加に関わらずご質問やご要望をお寄せください。当日の講習内容に反映させるほか、メールなどでも回答いたします。

① 日時 10/1
2限【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～
3限【利用者向けワークショップ】 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～

② 場所 名古屋校舎 厚生棟 W401教室 / 豊橋校舎 5号館 523教室

③ 初心者向け講習会内容
 ● 操作方法説明 コースリストと新解説/教師用(ファイルアップロード)レポート課題(フォーム)機能の紹介のみ。*小テスト、アンケート
 ● サポート体制 マニュアル設置場所の紹介
 コースの構築や修習の進捗を把握し、Moodleの設置から授業方法の構築まで、メディアセンター職員や専門スタッフのサポートが必ず行われます。
 パソコンが苦手な先生にも安心して参加いただくことができます。
 *無料サポート、メディアセンターサポート

④ 利用者向けワークショップ
 ● 個別相談 コース作成が学生の登録、配布する教材が電子化など、すでに Moodle を使い始めるための講座と一緒に受講します。
 授業の中で使っている Moodle に対する疑問など、ご質問などのご相談にもお答えします。
 ● 新機能の紹介 *最新教材アクセスリソースと授業の集約が実現できます!
 *動画ストリーミングシステム

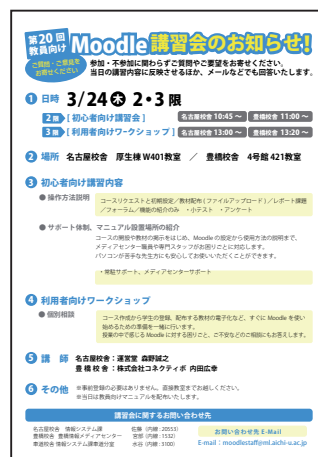
⑤ 講師 名古屋校舎: 澤宮 森野輝之
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広希

⑥ その他 *参加費は無料です。*当日は無料です。
 *当日は無料です。

講習会に関するお問い合わせ先
 名古屋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 20531 本館1階 名古屋校舎 E-mail
 豊橋校舎 豊橋校舎メディアセンター 佐藤 伊藤 1152 本館1階 豊橋校舎 E-mail
 豊橋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 1100 本館1階 豊橋校舎 E-mail: moodlestaff@lachs.u.ac.jp

③第20回Moodle講習会

校舎	開催日時	場所
豊橋	3月24日 2限	4号館 421教室
	3月24日 3限	4号館 421教室
名古屋	3月24日 2限	厚生棟W401教室
	3月24日 3限	厚生棟W401教室



第20回 Moodle講習会のお知らせ!
 参加・不参加に関わらずご質問やご要望をお寄せください。当日の講習内容に反映させるほか、メールなどでも回答いたします。

① 日時 3/24 **2・3限**
2限【初心者向け講習会】 名古屋校舎 10:45～ 豊橋校舎 11:00～
3限【利用者向けワークショップ】 名古屋校舎 13:00～ 豊橋校舎 13:20～

② 場所 名古屋校舎 厚生棟 W401教室 / 豊橋校舎 4号館 421教室

③ 初心者向け講習会内容
 ● 操作方法説明 コースリストと新解説/教師用(ファイルアップロード)レポート課題(フォーム)機能の紹介のみ。*小テスト、アンケート
 ● サポート体制 マニュアル設置場所の紹介
 コースの構築や修習の進捗を把握し、Moodleの設置から授業方法の構築まで、メディアセンター職員や専門スタッフのサポートが必ず行われます。
 パソコンが苦手な先生にも安心して参加いただくことができます。
 *無料サポート、メディアセンターサポート

④ 利用者向けワークショップ
 ● 個別相談 コース作成が学生の登録、配布する教材が電子化など、すでに Moodle を使い始めるための講座と一緒に受講します。
 授業の中で使っている Moodle に対する疑問など、ご質問などのご相談にもお答えします。
 ● 新機能の紹介 *最新教材アクセスリソースと授業の集約が実現できます!
 *動画ストリーミングシステム

⑤ 講師 名古屋校舎: 澤宮 森野輝之
 豊橋校舎: 株式会社コネクティブ 内田広希

⑥ その他 *参加費は無料です。*当日は無料です。
 *当日は無料です。

講習会に関するお問い合わせ先
 名古屋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 20531 本館1階 名古屋校舎 E-mail
 豊橋校舎 豊橋校舎メディアセンター 佐藤 伊藤 1152 本館1階 豊橋校舎 E-mail
 豊橋校舎 情報システム課 佐藤 伊藤 1100 本館1階 豊橋校舎 E-mail: moodlestaff@lachs.u.ac.jp

2. Moodle 利用状況

(A) コース利用状況

運用開始7年目の2015年度は、456コース、延べ225名の教員の利用があった。
合計コース数および利用教員数ともに、前年度と比較して微増である。

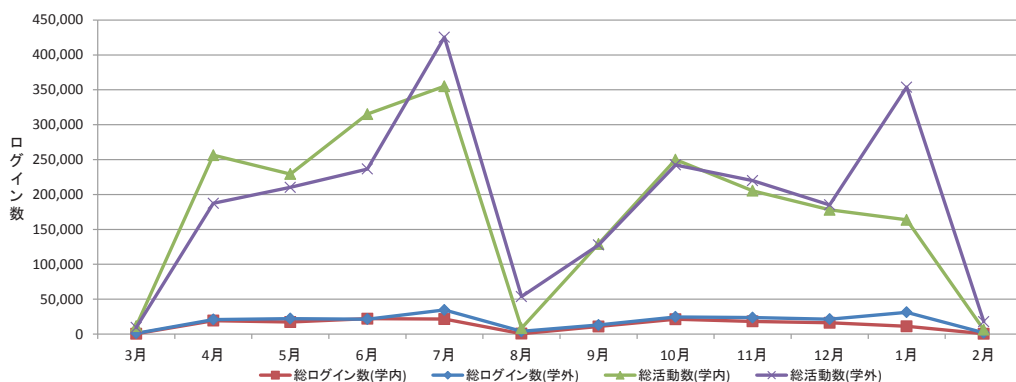
2015・2014年度コース登録数及び利用教員数（利用人数は、延べ人数）

カテゴリ	15年度春学期		15年度秋学期		合計		前年比率	
	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数
共通教育科目〈豊橋〉	35	16	29	13	64	29	136%	121%
共通教育科目〈名古屋〉	52	26	28	20	80	46	83%	121%
法	19	11	9	6	28	17	108%	121%
現中	15	9	12	7	27	16	113%	114%
経営	45	17	20	8	65	25	96%	89%
経済	14	9	15	12	29	21	153%	131%
文	41	15	19	9	60	24	188%	126%
国コミ	24	7	13	4	37	11	86%	73%
地域	22	11	16	8	38	19	81%	100%
短大	6	3	2	1	8	4	80%	80%
法科	9	5	1	1	10	6	143%	100%
会計	4	2	0	0	4	2	400%	200%
大学院	0	0	1	1	1	1	20%	25%
資格課程	0	0	4	3	4	3	67%	60%
その他	0	0	1	1	1	1	50%	100%
合計	286	131	170	94	456	225	105%	108%

カテゴリ	14年度春学期		14年度秋学期		合計		前年比率	
	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数	コース数	教員数
共通教育科目〈豊橋〉	37	17	10	7	47	24	147%	109%
共通教育科目〈名古屋〉	71	24	25	14	96	38	77%	75%
法	20	11	6	3	26	14	96%	93%
現中	13	6	11	8	24	14	114%	117%
経営	54	22	14	6	68	28	124%	104%
経済	12	10	7	6	19	16	73%	84%
文	24	14	8	5	32	19	100%	119%
国コミ	22	9	21	6	43	15	113%	125%
地域	31	12	16	7	47	19	100%	70%
短大	6	2	4	3	10	5	83%	56%
法科	5	4	2	2	7	6	175%	150%
会計	1	1	0	0	1	1	20%	33%
大学院	2	2	3	2	5	4	125%	133%
資格課程	1	1	5	4	6	5	300%	250%
その他	0	0	2	1	2	1	100%	50%
合計	299	135	134	74	433	209	100%	93%

(B) サイトアクセス状況

2015年度 学内・学外からのログイン数・活動数推移（月別）



		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
2013年度	総ログイン数(学内)	564	22,254	23,390	24,039	23,439	480	9,007	22,122	17,883	16,256	10,372	338
	総ログイン数(学外)	1,671	15,608	19,657	17,375	25,468	2,322	7,712	20,704	16,833	17,047	22,112	1,515
	総活動数(学内)	8,637	268,775	258,609	301,004	304,371	5,888	93,537	228,392	181,287	168,084	130,052	3,555
	総活動数(学外)	21,869	173,733	203,293	186,040	315,713	23,688	72,233	182,621	136,228	154,839	227,217	11,941
	ログインあたり活動数(学内)	15.31	12.08	11.06	12.52	12.99	12.27	10.38	10.32	10.14	10.34	12.54	10.52
	ログインあたり活動数(学外)	13.09	11.13	10.34	10.71	12.40	10.20	9.37	8.82	8.09	9.08	10.28	7.88
2014年度	総ログイン数(学内)	422	23,432	20,815	24,106	23,120	580	11,477	18,695	15,879	16,254	9,666	358
	総ログイン数(学外)	949	18,845	19,571	20,438	31,537	2,979	11,344	21,338	17,437	18,741	23,653	1,738
	総活動数(学内)	6,125	262,064	237,469	358,035	332,887	6,766	132,431	208,835	170,986	170,574	129,664	3,690
	総活動数(学外)	10,375	174,669	177,379	191,456	345,124	35,882	102,170	178,857	137,450	142,081	250,511	15,049
	ログインあたり活動数(学内)	14.51	11.18	11.41	14.85	14.40	11.67	11.54	11.17	10.77	10.49	13.41	10.31
	ログインあたり活動数(学外)	10.93	9.27	9.06	9.37	10.94	12.04	9.01	8.38	7.88	7.58	10.59	8.66
2015年度	総ログイン数(学内)	472	19,208	17,197	22,004	21,478	604	10,796	21,169	18,094	16,151	11,034	384
	総ログイン数(学外)	1,119	20,744	22,111	21,365	34,574	3,837	12,904	24,540	23,599	21,318	31,171	1,738
	総活動数(学内)	11,393	256,288	229,328	315,176	355,160	8,376	129,090	249,924	205,368	178,020	163,640	6,136
	総活動数(学外)	9,393	187,352	210,289	236,483	425,343	53,728	127,574	242,288	219,904	185,126	353,718	17,677
	ログインあたり活動数(学内)	24.14	13.34	13.34	14.32	16.54	13.87	11.96	11.81	11.35	11.02	14.83	15.98
	ログインあたり活動数(学外)	8.39	9.03	9.51	11.07	12.3	14	9.89	9.87	9.32	8.68	11.35	10.17
前年同月比	総ログイン数(学内)	111.80%	82.00%	82.60%	91.30%	92.90%	104.10%	94.10%	113.20%	113.90%	99.40%	114.20%	107.30%
	総ログイン数(学外)	117.90%	110.10%	113.00%	104.50%	109.60%	128.80%	113.80%	115.00%	135.30%	113.80%	131.80%	100.00%
	総活動数(学内)	186.00%	97.80%	96.60%	88.00%	106.70%	123.80%	97.50%	119.70%	120.10%	104.40%	126.20%	166.30%
	総活動数(学外)	90.50%	107.30%	118.60%	123.50%	123.20%	149.70%	124.90%	135.50%	160.00%	130.30%	141.20%	117.50%

3. ICT委員会構成員

◆ICT委員（2016年10月1日現在）

役職名	所 属	氏 名
情報メディアセンター所長	法 学 部	松井 吉光
委 員	文 学 部	近藤 暁夫
	地域政策学部	蔣 湧
	短期大学部	龍 昌治
	法 学 部	多田 哲也
	経 営 学 部	小野 良太
	現代中国学部	土橋 喜
	経 済 学 部	阿部 武彦
	国際コミュニケーション学部	梅垣 敦紀
	法科大学院	伊藤 博文

◆情報メディアセンター事務室

情報システム課	課 長	三浦 文博
	係 長	石原有希子
	課 員	石川 彰吾
		佐藤 源
濱口 庸介		
豊橋情報メディアセンター事務室	係 長	宮部 浩之
情報システム課 車道分室	係 長	水谷 伸司

4. 愛知大学 情報メディアセンター沿革・歴代所長

年度	組織		所長（任期）		システム沿革
			豊橋	名古屋	
1978					IBM製ホストコンピュータ4331 導入
1979					
1980	電子計算機センター	電子計算機センター委員会			
1981			津村 善郎 (1980. 4. 1～1982. 4. 30)		
1982					
1983			福田 治郎 (1982. 5. 1～1985. 3. 31)		
1984					
1985					
1986					
1987			高橋 正 (1985. 4. 1～1989. 3. 31)		
1988					第1期教育研究情報システム稼働 1988.4-1991.3
1989	情報処理センター	情報処理センター委員会 豊橋情報処理センター委員会 名古屋情報処理センター委員会		坂東 昌子 (1989. 4. 1～1990. 9. 30)	日立製ホストコンピュータ(HITAC M-640/20) 導入
1990					
1991			藤田 佳久 (1989. 4. 1～1994. 9. 30)	浅野 俊夫 (1990. 10. 1～1992. 9. 30)	第2期教育研究情報システム稼働 1991.4-1994.3
1992					
1993				有澤 健治 (1992. 10. 1～1994. 9. 30)	
1994					第3期教育研究情報システム稼働 1994.10-1997.3 (全校舎学内LAN敷設)
1995					
1996			樋口 義治 (1994. 10. 1～1998. 9. 30)	長谷部 勝也 (1994. 10. 1～1998. 9. 30)	第4期教育研究情報システム稼働 1997.4-2000.9 (延長6ヶ月)
1997					
1998					
1999			宮沢 哲男 (1998. 10. 1～2000. 3. 31)	有澤 健治 (1998. 10. 1～2000. 9. 30)	
2000					10月 第5期教育研究情報システム稼働
2001			小津 秀晴 (2000. 4. 1～2002. 9. 30)	田川 光照 (2000. 10. 1～2002. 9. 30)	
2002					
2003					
2004	情報メディアセンター	情報メディアセンター委員会 豊橋情報メディアセンター委員会 名古屋情報メディアセンター委員会		坂東 昌子 (2002. 10. 1～2006. 9. 30)	4月 第6期教育研究情報システム稼働
2005			龍 昌治 (2002. 10. 1～2008. 9. 30)		
2006		情報メディアセンター運営会議 豊橋情報メディアセンター運営会議 名古屋情報メディアセンター運営会議			
2007				中尾 浩 (2006. 10. 1～2008. 9. 30)	
2008		ICT企画会議 豊橋ICT委員会 名古屋ICT委員会			4月 第7期教育研究情報システム稼働
2009			蔣 湧 (2008. 10. 1～2010. 9. 30)		
2010				伊藤 博文 (2008. 10. 1～2012. 9. 30)	
2011			香掛 俊夫 (2010. 10. 1～2012. 9. 30)		
2012		ICT委員会			4月 新名古屋校舎システム稼働
2013				中尾 浩 (2012. 10. 1～2014. 9. 30)	
2014					
2015				松井 吉光 (2014. 10. 1～)	
2016					

編集後記

多くの寄稿のおかげで、無事に「愛知大学情報メディアセンター紀要COM」の第42号を発刊することができた。まずは執筆頂いた方々に御礼申し上げる。今回の掲載論文も多分野にわたっており、これらの論文がより多くの方に資することができれば編集委員として幸いである。

本号から新しい表紙デザインになった。この表紙デザインは、本学在学生（名古屋情報メディアセンター学生相談員 経営学部2年の岡田晃奈さん）が制作した作品である。これは本号からの新たな試みが実行された結果であるが、経緯を簡単に説明する。まず、COMの表紙デザインを在学生から募集しては、との提案がICT委員会でされ、その後、名古屋・豊橋情報メディアセンターの学生相談員に呼びかけた。その結果、30点の応募作品が集まり、ICT委員会での審査で選ばれたのが本号表紙の作品である。

今回は、在学生からの表紙デザイン募集が初めての試みであったこともあり、かつ募集のしやすさから、対象学生を名古屋・豊橋情報メディアセンターの学生相談員に限定したが、この対象学生の範囲をもっと広げてみては？との意見も出されており、この点は次号以降の検討課題である。今回の試みは、応募作品も予想以上に多数集まり、かつわずか1名ではあるが在学生の作品発表の場を新たに設けることもできたため、非常に良かったと感じている。

さて、2012年に誕生した名古屋キャンパスでは、第2期工事によって本館（研究棟）、グローバルコンベンションホールが完成しようとしている。また、ささしまライブ24地区の開発も進んで、これまでは工事が多く殺風景であった名古屋校舎周辺もようやく落ち着いたものになるであろう。ちょうど5年が経過した名古屋キャンパスでは、デスクトップPCの更新が予定され、また豊橋キャンパスにおいてもPCや教材提示装置などの更新が計画されている。こうしたことが、より快適な学習環境の整備・向上につながることを大いに期待したい。

最後になるが、「情報メディアセンター紀要COM」については、ICT委員会の場で、例えばアクティブ・ラーニングなどをテーマにした特集号を企画しては？などの意見が出されている。残念ながら今号では実現できなかったが、次号以降、多くの教職員から興味を持って頂けるような特集なども検討できればと考えている。また、皆様からもCOMについての感想やご意見をお寄せ頂きたいようお願い申し上げます。

(T.A.)

愛知大学情報メディアセンター紀要〈COM〉 原稿募集要項

情報メディアセンター紀要〈COM〉は、下記の要領で原稿を募集しています。詳細につきましては、情報メディアセンターまでお問い合わせください。

1. 著者の資格

- (1) 本学教職員および本学教職員との共著者
- (2) 本学非常勤教員
- (3) 本学学生（教員と共著とする。）
- (4) 編集委員会が認めたもの

2. 投稿原稿の内容

投稿原稿は未発表のもので、下記に関する内容とする。

- (1) 情報教育に関する理論と実践
- (2) 情報科学や情報工学に関する理論とその応用
- (3) 情報システムに関する調査、分析、理論
- (4) コンピュータを活用した研究、教育、および業務等の実践報告
- (5) 本学のコンピュータ利用に関して必要と思われる情報メディアセンターの報告
- (6) その他（編集委員会が認めたもの）

3. 投稿原稿の区分

投稿された原稿は編集委員会の審査に従って、下記のように区分して掲載する。ただし、法令等に抵触する、内容に著しい不備がある、執筆要項に従わないなどの問題があるものは、原稿の修正を依頼することや、掲載を見合わせることもある。

- (1) 論文
- (2) 研究ノート
- (3) 情報教育実践報告
- (4) 書評（新刊・古典・ソフトウェア）
- (5) 学会動向

※原稿の体裁と見本については別紙を参照のこと。

4. 原稿の提出要領

- (1) 原稿は、プリントアウトしたものと電子ファイルの双方を提出すること。
- (2) 完成された投稿原稿のみを受理する。
- (3) 提出する電子ファイル名は、投稿原稿のタイトルとすること。
- (4) 図版等がある場合は、その電子ファイルもあわせて提出すること。
図版等のファイル形式はjpegとする。
- (5) 提出ファイルは、Microsoft Wordまたはテキスト形式とする。

- (6) 裏表紙（目次用）として、タイトル、著者名の欧文を添えること。
- (7) 著者は連絡先（ゲラ等の送付先）の住所、電話番号を申し込み先の担当者まで連絡すること。

5. 投稿原稿の体裁

投稿原稿は横書きとし、図・表などは適切な場所に分かりやすく挿入すること。
なお、投稿原稿はCOM編集委員会にて共通したフォーマットに統一する。

6. 校正

- (1) 校正は著者校正を2回とする。
- (2) 校正段階での内容の変更は、編集作業に支障をきたさない範囲で行なうこと。

7. 著作権

- (1) 提出された論文の著作権は、原則として愛知大学情報メディアセンターに属し、無断で複製あるいは転載することを禁じる。
- (2) 論文作成に際して用いたコンピュータソフトや映像ソフト等の著作権に関する問題は、著者の責任において処理済みであること。他人の著作権の侵害、名誉毀損、その他の問題が生じないように十分に配慮すること。
- (3) 万一、執筆内容が第三者の著作権を侵害するなどの指摘がなされ、第三者に損害を与えた場合、著者がその責を負う。
- (4) 著作人格権は著者に属する。
- (5) 本誌に掲載された原稿は、学内においては、愛知大学情報メディアセンターホームページおよび愛知大学リポジトリにてデジタル公開するものとする。
- (6) 本誌に掲載された原稿は、学外においては国立情報学研究所等へ登録される。

8. その他

- (1) 別刷りは著者に対して希望を調査し、原則として50部以内で無料進呈する。
- (2) 著者には紀要を2部進呈する。ただし希望があれば10部を限度として進呈する。

以上

申し込み・問い合わせ：愛知大学情報メディアセンター
担当：情報システム課 石川
E-mail：johosystem@ml.aichi-u.ac.jp
TEL：052-564-6117（内線20550）
FAX：052-564-6217（内線20569）

愛知大学情報メディアセンター紀要〈COM〉 執筆要項

1. 執筆言語

和文もしくは英文とする。

2. 原稿

- (1) 論文……和文の場合は30,000文字程度，英文の場合は15,000 words程度を上限とする。ただし，図版等の数量に応じて調節すること。
- (2) 研究ノート……和文の場合は20,000文字程度，英文の場合は10,000 words程度を上限とする。ただし，図版等の数量に応じて調節すること。
- (3) 情報教育実践報告……和文の場合は20,000文字程度，英文の場合は10,000 words程度を上限とする。ただし，図版等の数量に応じて調節すること。
- (4) 書評（新刊・古典・ソフトウェア）……和文の場合は5,000文字程度，英文の場合は3,000 words程度を上限とする。書評（新刊・古典）には図版等を挿入することはできないが，ソフトウェアレビューについては若干の図版を添えることが出来る。
- (5) 学会動向……COMのフォーマットに従う。
長文の場合は分裁や再提出等の措置を求めることがある。

3. 著者と所属

著者名と所属を記載し，著者名のあとにカッコ（ ）に入れて所属を記載する。

4. セクションタイトルとセクション記号

本文中の章，節，項，目などの立て方は，原則として以下のとおりとする。

(例)

1. 章タイトル
- 1.1 節タイトル
- 1.1.1 項タイトル
- (1) 目タイトル

5. 図・表・写真

図・表・写真は，本文中の適当な箇所に挿入すること。または，挿入箇所を明確にすること。

ただし，COM編集委員会にて挿入位置，サイズを変更する場合があるが，変更不可の場合は明記のこと。

(1) 表について

表の上部に「表○ 表名」（○は表の一連番号）を記載すること。

(2) 図・写真について

図・写真の下部に「図○ 図名」（○は図の一連番号）または「写真○ 写真名」（○は写真の一連番号）を記載すること。

6. 要旨とキーワード

論文と研究ノートには要旨とキーワードをつける。要旨は400字以内(200words以内)で執筆し、本文と同じ言語でもよいし、異なった言語でもよい。キーワードは国立情報学研究所のCiNii等への正確な登録のために、5～7語程度のキーワードをつける。

7. 謝辞

謝辞を記載する場合は、本文の最後に謝辞と小見出しを使い記載する。

8. 注

注を記載する場合は、以下のいずれかの方法による。

- (1) 該当ページの下部または見開きの前後2ページ分の後のページの本文の下部に脚注として記載する。
- (2) 本文の末尾に後注として一括して記載する。本文の後に1行空けてから「注」という見出しを立て、その次の行から、注を一括して記載する。

上記のいずれの場合も本文中の該当箇所には、番号と右丸括弧を使い^{注1)}のように上付きで記すこと。

9. 参考文献

参考文献の記載は、本文の後（注がある場合は注の後）に1行空けてから「参考文献」という見出しを立て、その次の行から、参考文献を一括して記載すること。本文中の該当箇所には、番号と右丸括弧を使い1)のように上付きで記すこと。

参考文献は原則として、雑誌の場合には、著者、標題、雑誌名、巻、号、ページ、発行年を、単行本の場合には、著者、書名、ページ数、発行所、発行年を、この順に記す。引用番号の記し方は本文上に出現した順番とし、次の例を参照にされたい。

(例)

- 1) 山田太郎：偏微分方程式の数値解法，情報処理，Vol.1, No.1, pp.6-10（1960）.
- 2) Feldman, J.and Gries, D.: Translator Writing System, Comm. ACM, Vol.11, No.2, pp.77-113（1968）.
- 3) 大山一夫：電子計算機，p.300，情報出版，東京（1991）.
- 4) Wilkes, M. V: Time Sharing Computer Systems, p.200, McDonald, New York（1990）.

以上